

ポケットパーク完成しました

4月にJR岡崎駅周辺の6つめのポケットパークが完成しました。岡崎駅から合同庁舎までの間に予定されていたポケットパーク設置事業は完了です。

☆ポケットパークは

JR岡崎駅周辺のさまざまな立場から参加し、これからの岡崎駅を考える任意団体の「であいの駅岡崎」が基本のコンセプトを考えました。コンセプトは以下の4つで、中核市の玄関にふさわしい駅前にしようと設立されました。

(<http://www.okazakicci.or.jp/deainoeki/setsuritsu.html>)

- 1 まず私たちのための街・コミュニティであること**
- 2 安心して生活を営むことができること**
- 3 次の世代に誇りをもって残していける美しい街であること**
- 4 人が自然に集まってくる魅力ある街になること**

この中にある「私たちのための街」で、子ども世代が大人になってから「ポケットパークでの思い出を自分の子どもにも味あわせてあげたい、

同じ子どもを育てるなら岡崎で」と思ってくれることを願って、ポケットパークの設計をしました。(<http://www.city.okazaki.aichi.jp/1100/1110/1166/p013179.html>)



☆設計図は描きませんが

ソーシャル・アクティは設計図を残念ながら描きません。しかし、子ども達が将来、帰ってきたくるような経験をするお手伝いなら可能です。



☆こんなことをしました

以前、盛り上がるイベントの3要素を教えてくださいました。それは、普段はやってはいけないこと、汚れること、たくさんやることだそうです。

これを踏まえて、普段は入れない場所へ入ったり、職人さんのヘルメットをかぶったり、透水実験をして水をどんどんこぼしてみたりと普段「だめよ」とされていることをふんだんにしてもらいました。

子どもだけでなく、大人も楽しそうに子どもと一緒に参加してくださいました。

☆大人になって帰省したときにでも、ポケットパークの近くを通り、「ああ。そういえば、ここでこんなことしたな。自分の子どもにも体験させたいな。」と思ってくれることを祈って！